
6 0 2 6 . 一括納付書一覧照会

業務コード	業務名
I N F	一括納付書一覧照会

1. 業務概要

包括納期限延長扱いの一括納付書に係る申告件数及び税額等の情報を照会する。

なお、本業務では、納付方法が直納、リアルタイム口座及びマルチペイメントネットワーク（以下、MPNという。）である一括納付書の照会を可能とする。

2. 入力者

税関、通関業、輸出入者

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

（1）入力者チェック

（A）システムに登録されている利用者であること。

（B）税関の場合

入力者の所属税関官署が当該一括納付書に係る以下の手続き（以下、輸入申告等という。）の申告先税関官署と同一であること。

①輸入申告

②輸入申告（少額関税無税）

③蔵出輸入申告

④移出輸入申告（「石油製品等移出（総保出）輸入申告（MWC）」業務による申告を含む。）

⑤総保出輸入申告（MWC業務による申告を含む。）

（C）通関業者の場合

当該一括納付書に係る輸入申告等を行った利用者と同一であるか、当該一括納付書の出力先^{*1}としてシステムに登録されていること。

（D）輸出入者の場合

当該一括納付書の出力先^{*1}としてシステムに登録されていること。

（* 1）出力先についての詳細は、オンライン業務共通設計書の別紙F O 1「収納関連処理」の「一括納付書等出力処理」を参照。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（3）資金DBチェック

①入力された海上航空識別、申告先税関官署、輸入者コード、担保登録番号、納期限及び通関業者コードに該当する一括納付書番号が存在すること。

②納付すべき税額があること。

③特例申告でないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、一括納付書一覧照会情報編集の出力を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、一括納付書一覧照会情報編集の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 一括納付書一覧照会情報編集出力処理

資金DBより一括納付書一覧照会情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
一括納付書一覧照会情報	なし	入力者

7. 特記事項

- (1) 当該一括納付書に係る輸入申告等において、減額調定が行われている場合は、一括納付書一覧照会情報に減額金額を反映させる。
- (2) 本業務では、入力した条件を満たす一括納付書番号を200まで出力可能とする。200を超えた部分については出力しない。また、受入科目及び納付方法ごとの合計は20通りまで出力可能とする。